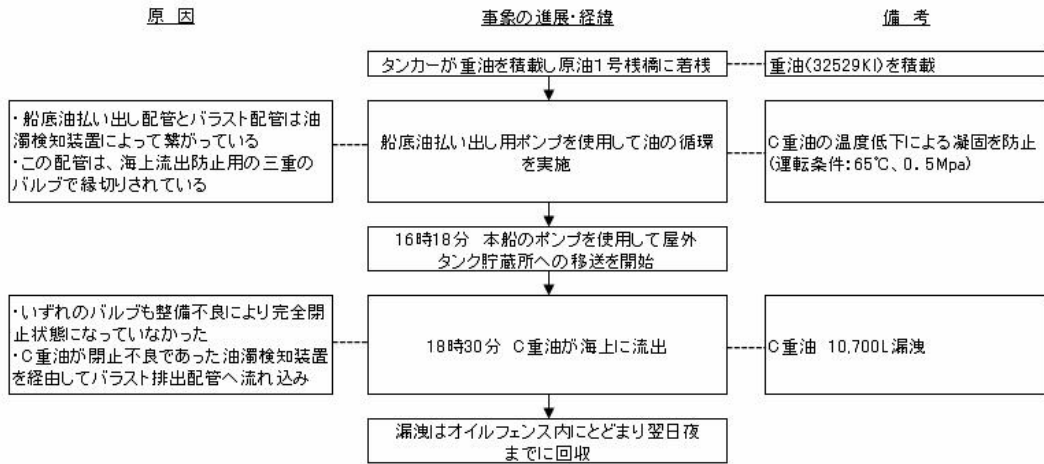




# 係留中のタンカーから移送配管で移送中、タンカーから海上への重油漏洩

## 事象進展図

00418	係留中のタンカーから移送配管で移送中、タンカーから海上への重油漏洩
発災年月日	2007年12月31日
装置	船底油払い出しポンプ
運転状況	〇重油を揚げ荷中
特徴	重油の船底荷上げ中に三重に設置した縁切りバルブがいずれも閉止不良のため油が海上へ流出した事例



**再発防止策**

- ① 貨物室とバラスタタンクが繋がっていないかの確認
- ② 繋がっている場合は縁切りの実施
- ③ 巡回点検回数の増加
- ④ 安全点検チェックリストの内容改訂

**安全専門家コメント**

- ① 貨物室とバラスタタンクが繋がっている構造そのものが潜在的に油流出のリスクを負っているという認識が不足していると思われる。接続している部分の配管撤去か仕切り板を挿入して使用禁止とするとかの慎重さや危険予知の思考が不足していたと思う。
- ② 3つのバルブで流出しないように設計されていたのが整備不良であったということであるが、このような船底部分ではスラッジなどが多く、微細なスケールなどがバルブのディスク部分にかみ込み完全閉止とならないまま、気づかないで閉止状態と誤認してしまうケースや長年整備を怠り閉止機能が低

引き金事象発生の原因
バルブの整備不良による閉止不良

事故の引き金事象
バルブの閉止不良による循環油の漏洩

事故に関係した直接・間接要因
《物質要因》 船底油払い出しポンプによる油の循環
《保守点検》 点検不備



## 係留中のタンカーから移送配管で移送中、タンカーから海上への重油漏洩

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料（文献など）

▶ **添付資料**

▶ **キーワード(>同義語)**

🔑 精留塔 > フラクシオネーター

🔑 常圧蒸留装置 > CDU,ADU,HS,APS,PS

🔑 原油予熱系

🔑 常圧蒸留塔 > CDU,トッパー,トッピング,蒸留塔,PS

🔑 塔 > タワー

🔑 弁 > バルブ

▶ **関連情報**